

**「設計変更 許さない! 辺野古新基地つくらせない! キャンペーン」**

2月16日(日)~2月25日(火)

# 辺野古を埋めるなキャンペーン

土砂投入1年、辺野古の海で海上大行動(昨年12月14日)  
—辺野古ぶるーのブログより転載—

設計変更の抗議付き 再入港技術検討会

テタラメ  
ひもつき  
テキレース  
金まみれ

**新宿アクション**  
#0216 辺野古を埋めるな新宿デモ

**防衛省アクション**  
#0225 辺野古を埋めるな防衛省前

共同の行動でアピールしよう!!

2月16日(日)  
午後1時~ 情宣 新宿駅周辺  
(西口・南口、新宿三丁目交差点)  
※天候などで移動する場合あり  
午後2時~ アピール アルタ前  
午後3時~ デモ 新宿駅周辺

2月25日(火)  
午後6時30分~防衛省正門前

【 政府が沖縄県へ設計変更申請したときには、その翌日午後6時30分から防衛省へ抗議します 】

## 地域で、駅前で、さまざまな場でアピールしよう

\*キャンペーンに参加していただける団体・個人はぜひご連絡下さい。期間外でも結構です。



沖縄・辺野古への新たな米軍基地建設の埋め立てが、1年たっても埋め立て土砂全量の1%しか進んでいません。政府・防衛省は、できる見込みのない工事に、最低でも工期があと12年、工費も当初見込みの3倍の約9300億円(2兆5千億円という試算も)かかることを認めています。税金をジャブジャブ漏水のごとく使う工事は直ちに中止すべきです。

ところが防衛省は、政府側の人間が半数を占める「有識者」を集めた技術検討会を設置、大浦湾側に広がる「マヨネーズ並み」といわれる軟弱地盤の改良が可能だという「お墨付き」を得ようとしています。同検討会の委員3人には、辺野古関連工事業者から計570万円が「奨学寄附金」という名目で渡されました。これで公正な判断が出来るのでしょうか？

防衛省は年度内にも設計変更を申請しようとしています。沖縄県・玉城知事は受け入れないとしています。沖縄の民意を踏みにじり、実現が見込めない無謀な設計変更を許さない声を広くあげていきましょう。

呼びかけ：辺野古の海を土砂で埋めるな！首都圏連絡会 <https://henokoumeruna2018.exblog.jp>  
連絡先：辺野古への基地建設を許さない実行委員会 Tel 090-3910-4140 (沖縄・一坪反戦地主会関東ブロック)  
平和を実現するキリスト者ネット Tel & Fax 03-3813-2885  
辺野古・高江を守ろう！NGO ネットワーク Email [henokotakaengo@gmail.com](mailto:henokotakaengo@gmail.com)

# 設計変更許さない！辺野古新基地つくらせない！キャンペーン

# 辺野古を埋めるなキャンペーン